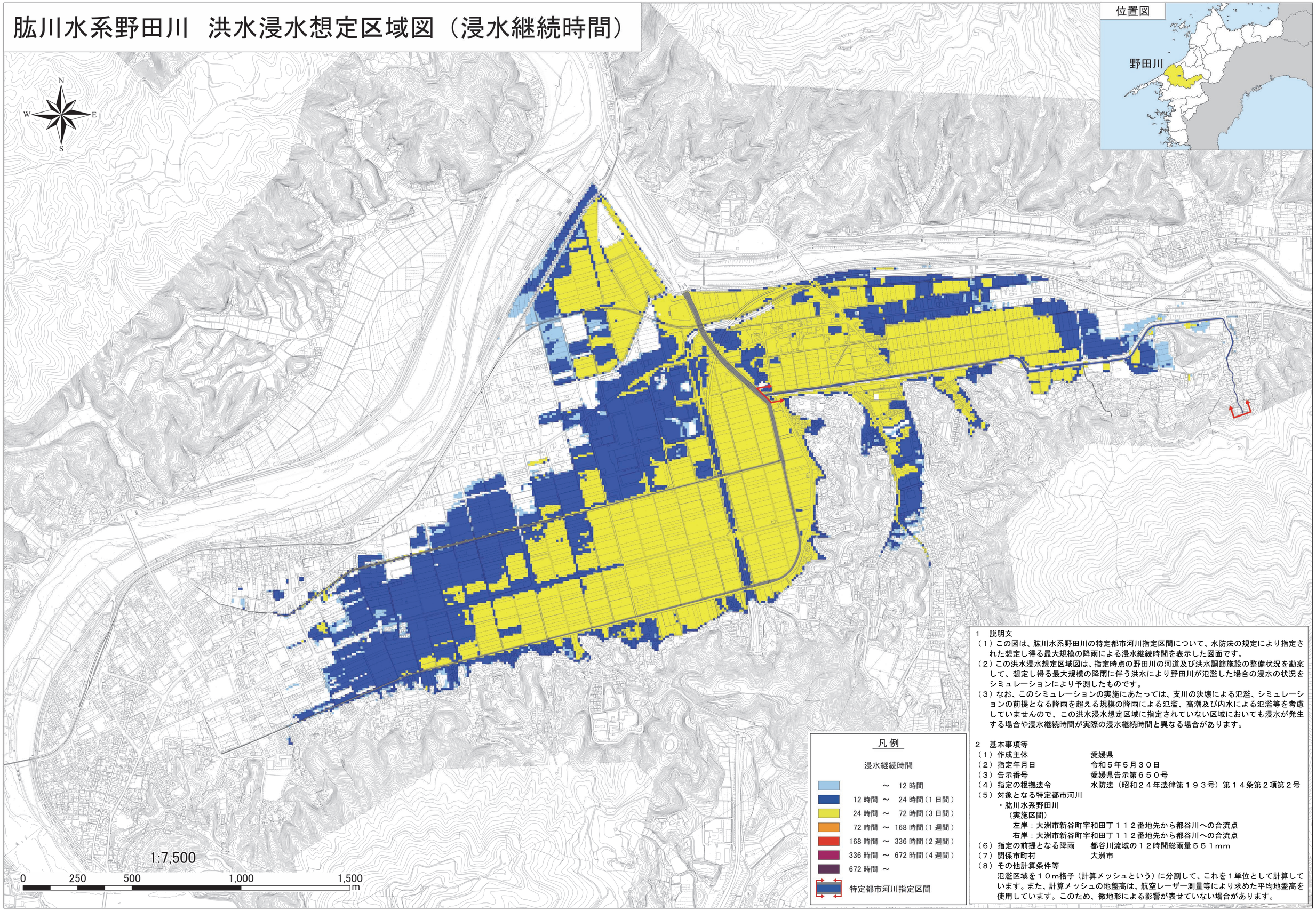
肱川水系野田川　洪水浸水想定区域図（浸水継続時間）



1　説明文

（1）この図は、肱川水系野田川の特定都市河川指定区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による浸水継続時間を表示した図面です。

（2）この洪水浸水想定区域図は、指定時点の野田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により野田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（3）なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や浸水継続時間が実際の浸水継続時間と異なる場合があります。

2　基本事項等

（1）作成主体　愛媛県

（2）指定年月日　令和５年５月３０日

（3）告示番号　愛媛県告示第６５０号

（4）指定の根拠法令　水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第２項第２号

（5）対象となる特定都市河川

・肱川水系野田川

（実施区間）

左岸：大洲市新谷町字和田丁１１２番地先から都谷川への合流点

右岸：大洲市新谷町字和田丁１１２番地先から都谷川への合流点

（6）指定の前提となる降雨　都谷川流域の１２時間総雨量５５１mm

（7）関係市町村　大洲市

（8）その他計算条件等

氾濫区域を１０m格子（計算メッシュという）に分割して、これを１単位として計算しています。また、計算メッシュの地盤高は、航空レーザー測量等により求めた平均地盤高を使用しています。このため、微地形による影響が表せていない場合があります。

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 4JHs 942